

第23号書式（第29条）

阪航工契 291 号

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件名 長崎空港TAPS運用移行その他工事外1件工事

開札年月日 令和元年7月12日（落札決定日 令和元年7月31日）

入札執行官署 大阪航空局

落札金額 ￥29,700,000 -

落札者 三球電機株式会社

予定価格 ￥33,697,760 -

積算額 ￥33,697,760 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥30,634,328 -

調査基準価格 ￥30,203,538 - 調査基準価格の100/110 ￥27,457,762 -

基準評価値 326.431

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点 (満点120点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
三球電機株式会社	112.0	27,000,000	414.814	○				落札

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。  
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）  
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。  
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

## 低入札価格調査の実施概要

工事名 : 長崎空港TAPS運用移行その他工事外1件工事

大阪航空局

調査を実施した業者名、住所 : 三球電機株式会社 佐賀支店 佐賀県佐賀市鍋島町大字八戸3174-1

項 目	内 容
1. その価格により入札した理由	空港内工事に経験豊富な技術者を複数名配置が可能で、下請け業者とも細部に亘る打ち合わせをすることにより工程を短縮し労務費を低減している状況であった。また、三球電機株式会社および下請け業者の事務所が長崎空港近くに位置しているため現場事務所の設営・運営が不要であることからコスト低減に寄与していた。安全管理・品質管理においても、一括管理で管理することによりコスト低減に繋がり、ヒアリングの結果、品質を落とすことなく実施することができることも確認できた。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	手持ち工事0件。本件履行に影響なし。
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	手持ち工事0件。本件履行に影響なし。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	当該工事場所である長崎空港は、調査対象者の三球電機株式会社の営業事務所が近隣に位置するため、資機材運搬・管理面において経費の節減が可能で、緊急時の対応及び安全管理に優位性があることを確認した。
5. 手持資材の状況	当該工事では手持資材を活用する予定はなく、新規調達となることをヒアリングで確認した。調達数量・納期については、ヒアリングにて問題ないことを確認した。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	長年にわたり取引がある業者から集中して資材を調達することにより廉価で購入することが可能であることを確認した。
7. 手持機械数の状況	当該工事は、土木作業が予定されていないため建設機械は使用しない予定である。
8. 労務者の具体的供給見通し	労務者は、自社社員及び下請実績のある協力会社にて、各工種別に労務者を適切に配置する予定であることを確認した。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	大阪航空局:長崎空港A/G装置更新工事、福江空港RAG化整備その他工事、北九州空港TAPS整備工事、福岡空港FSC用CCS装置更新その他工事、対馬空港RAG化整備工事、長崎空港TAPS整備その他工事 福岡空港事務所:福岡空港A/G装置更新工事 福江空港航空路監視レーダー事務所:福江空港無線関係施設ITVカメラ更新工事 熊本空港事務所:熊本空港場外無線施設監視用ITV装置設置工事 九州地方整備局:長崎497号調川1号トンネル外照明設備設置工事 長崎空港事務所:長崎空港A/G装置更新工事
10. 経営内容	財務諸表の数値及び推移等から見て履行がなされないという状況は見られない。
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	本件において、上記入札価格内訳書や経営内容その他の事項について調査した結果、当該入札者の入札価格により本工事の内容に適合した履行がされないおそれがあるとは認められなかった。
12. 9の公共工事の成績の状況	過去4年で11件の公共工事の元請受注実績があり、問題なく履行されている。その内、大阪航空局管制技術課発注は6件あり、工事成績評価において65点以下の工事はなく、平均は73.3点であった。また、その内の2件は低入札価格調査案件であったが、工事成績評価は73点と75点であり適切に施工されている。よって、過去に施工した公共工事は適切に行われたと考える。
13. 経営状況	非公表
14. 信用状態	①建設業法違反の有無 なし ②賃金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし ④その他
15. その他必要な事項	